

レンブラントへの贈り物

あらゆる画家は自分がレンブラントであると考えている。皆、同じ妄想を抱くのだ **ヒカソ**

幾度も生死の境を彷徨ったレンブラントだからこそ、あのような素晴らしい絵が描けるのだ **ゴッホ**

自然、ベラスケス、レンブラント——彼らだけが唯一の師である **ゴヤ**

レンブラントは、いつの日にか、ラファエロよりも偉大な芸術家だったことが明らかにされるだろう。というの、真実を描いたものこそ、最も美しいものであり、まれにしか生み出されないが、レンブラントは、それを成し遂げる才能に恵まれていたからだ **ドラクロワ**

レンブラントへの贈り物

ミュージーズ
天才に愛を与えた女神たち



光と闇の世界を生きたレンブラントが キャンバスに描いた、美しき永遠の女神たち

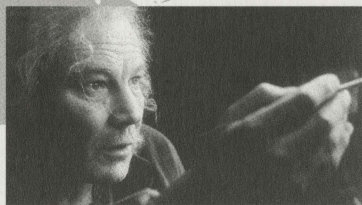
飾り縁のついたつば広の帽子をやや深めに被り、優雅に微笑むサスキア、ベッドの上で肌を露に艶やかな表情を見せるヘンドリックエ、そして、ふくよかに優しさに満ちた眼差しをこちらに投げかけているヘルティエ。愛を捧げることによって、レンブラントにインスピレーションを与え続けた3人の女性たちは、今もキャンパスの上で、生き生きと変わらぬ美しさを湛えている。天分を与えられ、光と影を操った画家レンブラントは、実人生においては、自身が芸術であるがごとく、数奇な運命に翻弄されていく。本作品は、“黄金の時代”と呼ばれる17世紀オランダを代表するレンブラントの波乱万丈の人生と、彼に愛され、その愛に殉じた女性たちとの物語である。



絵画を彷彿とさせるセットと 豪華なキャストによって蘇る17世紀芸術絵巻

構想・準備に4年、制作費13億円を費やして、この画家の素顔と彼を取り巻く女性たちとの生活に光を与えたのが、自身画家であり、彫刻家であり、また映画監督でもあるシャルル・マトンである。彼はレンブラントの絵画を彷彿とさせる17世紀のオランダの街並みや室内の装飾、人々の衣装を再現した。さらに、現代人の感覚に魅力的に映るよう人々の衣装や髪型をアレンジ、また劇中でレンブラントが描く肖像画として、キャストに顔を似せたオリジナルのカバーバージョンを制作。その独創的な視点が評価され、見事2000年セザール賞の美術賞を受賞、衣装賞にもノミネートされた。

キャストにはヨーロッパを代表する俳優陣が集められた。レンブラント役にクラウス・マリア・ブランドウアー、妻サスキア役にヨハンナ・テール・ステアー、内縁の妻ヘンドリックエ役にロマーヌ・ボーランジェ、後にレンブラントを追い詰めるトゥルプ博士にジャン・ロシュフォール、友人ヤン・シックスにジャン＝フィリップ・エコフェ、説教師役にリシャール・ボーランジェと、フランス映画ファンには見逃せない錚々たる顔ぶれである。



2000年セザール賞＜美術賞＞受賞

【監督】シャルル・マトン 【主演】クラウス・マリア・ブランドウアー（メフィスト）／ロマーヌ・ボーランジェ（太陽と月に誓いで）

ヨハンナ・テール・ステアー（不滅の恋／ペートル・ヴェーン）／ジャン・ロシュフォール（髪結いの亭主）

ジャン＝フィリップ・エコフェ（王妃マルゴ）／リシャール・ボーランジェ（ディナ）

1999年／フランス＝ドイツ＝オランダ合作／1時間43分／カラー／1:1.85ヴィスタサイズ／ドルビーSR／宣伝協力 巴里映画／協力 学校法人ヤマギキ学園 専門学校 日本美術学院 関西美術アカデミー <http://www.alcine-terran.com>

フランス＝ドイツ＝オランダの最高スタッフによる芸術大作

4月関西独占ロードショー

特別鑑賞券 一般¥1,600 ベアチケット（お2人様）¥3,000 絶賛発売中！

（当日 一般¥1,800／大・高生¥1,500／中学生・小学生・シニア¥1,000）

「レンブラントへの贈り物」の情報は右記ホームページからご覧頂けます。 <http://www.osgroup.co.jp>

映画公開記念・ミニ絵画展開催中

梅田HEPファイブ東南カド・シネマ横丁

OS C.A.P 劇場

TEL 06-6311-2478

梅田OSホテル3Fビストロ銀杏にて
（3/5～4、下旬迄）



Les tableaux de Rembrandt dans le film

劇中に登場するレンブラントの作品の数々



- ①「トゥルプ博士の解剖学講義」（1632年、ハーグ マウリッツハイス美術館）
- ②「サスキアの肖像」（1633年、ドレスデン国立絵画館）
- ③「目をえぐられるサムソン」（1636年、フランクフルト シュテッデル美術研究所）
- ④「居酒屋の放蕩息子（レンブラントとサスキア）」（1636年、ドレスデン国立絵画館）
- ⑤「夜警（フランス・バニング・コック隊長の市警団）」（1642年、アムステルダム国立美術館）
- ⑥「2人のアフリカ人」（1661年、ハーグ マウリッツハイス美術館）
- ⑦「長老に脅かされるスザンナ」（1647年、ベルリン国立美術館）
- ⑧「ダナエ」（サンクト・ペテルブルク エルミタージュ美術館）
- ⑨「ベッドの中の若い女（ヘンドリックエ）」（1648年、エディンバラ 国立スコットランド美術館）
- ⑩「ヤン・シックスの肖像」（1654年、アムステルダム シックス・コレクション）
- ⑪「ダヴィデ王の手紙を手にしたバテ・シバ」（1654年、パリ ルーヴル美術館）
- ⑫「屠殺された牛」（1655年、パリ ルーヴル美術館）
- ⑬「アガタ・バスの肖像」（1641年、ロンドン パッキンガム宮殿）
- ⑭「エマオでのキリストの2人の弟子」（1629年、パリ ジャックマール＝アントレ美術館）
- ⑮「ユダヤの花嫁」（1665年頃、アムステルダム国立美術館）
- ⑯「水浴する婦人」（1654年、ロンドン国立絵画館）
- ⑰「横顔のサスキア」（1633・34年～42年頃、ドイツ カッセル美術館）
- ⑱「自画像」

①「トゥルプ博士の解剖学講義」

＜アカデミー賞作品フェア＞3/6～5/31まで

10%OFF

精算時にこのチラシをご提示下さい。
飲食料金を10%引かせて頂きます。

“味のオスカー”
スペシャルディナー
お一人様
¥3,500
（税・サ別）
期間中 1,000名様
幸運な女性の方に
当店オリジナル
ディナーをプレゼント
前菜・スープ・パン・ライス・メインディッシュ（肉料理or魚料理）
サラダ・自家製デザート・コーヒーor紅茶
同時開催「レンブラントへの贈り物」公開記念ミニ絵画展（3/5～4/下旬）会場ビストロ銀杏



梅田OSホテル3F

ビストロ **銀杏** いちよう

PM5:30～PM11:00 ラストオーダー／PM10:30

大阪市北区曽根崎2丁目11番5号 定休日／日・祝

TEL 06-6362-8052